

- ・対象地域：久遠郡せたな町大成
- ・地域人口：2,386人(1,127世帯)(H17国勢調査)
- ・漁港：久遠漁港(3)、太田漁港(1)、上浦漁港(1)、宮野漁港(1)
平浜漁港(1)、白泉漁港(1)、長磯漁港(1)、
- ・漁業就業者：187人(久遠139人、貝取潤48人)
(H15年漁業センサス)

せたな町大成地域マリンビジョン

～豊かな海と生涯現役～

《平成18年3月策定》

拠点漁港のタイプ
衛生管理流通拠点型
増養殖支援拠点型

拠点漁港(第3種久遠漁港)

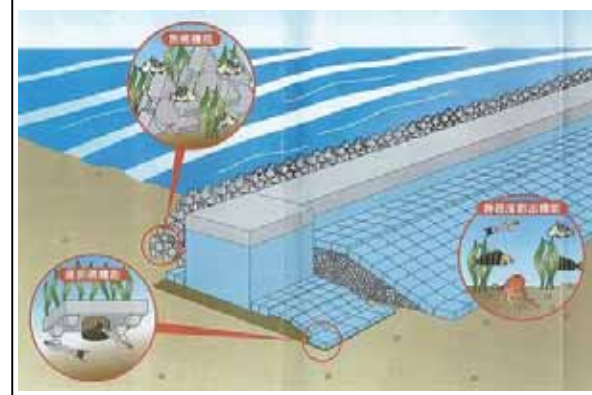


あわび海中採集施設

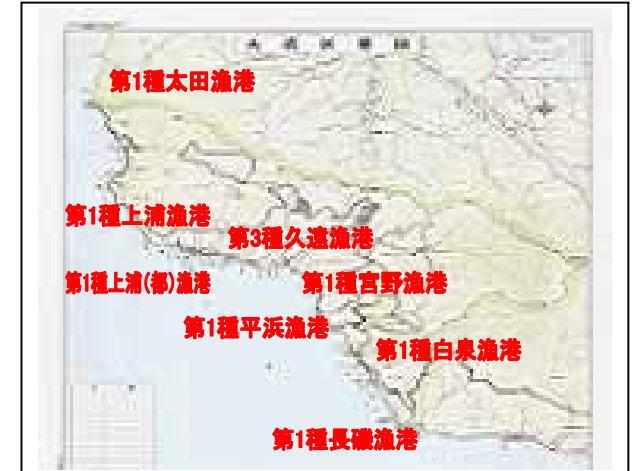
地域の資源等



自然・生物生育環境に配慮した施設整備(久遠漁港)

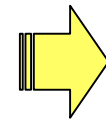


【位置図】



現状と課題

現状	管内人口の減少・高齢化が進行 漁業に依存した産業構造 イカ釣り漁業に依存した漁業生産構造 漁業就業者の減少・高齢化が進行 イカ釣り外来船の拠点漁港(久遠漁港)
課題	イカ釣り漁業に依存する不安定な漁業生産構造の解消 根付き資源の増大 漁獲物の価格形成力の強化 衛生管理体制の強化 地域住民への地場産品供給体制の構築 交流人口の拡大 外来船の誘致



地域の目指す姿

ビジョンの特徴
基幹漁業であるイカ釣り漁業に加え、沿岸定着性魚種の資源増大を図り、高齢漁業者が生涯現役で漁業を営める環境条件を整備する。外来船誘致により地域経済の活性化を図る。

漁業生産・経営の安定化
定着性資源の増殖による安定した漁業生産
関連産業との連携による販売力の強化
地産地消の推進、新たな販路の創出
安全・安心な供給体制の構築
衛生管理体制の徹底、トレーサビリティの導入
地域振興のための海・漁業・漁港の利用
交流活動と地域づくり
外来船誘致による地域経済の活性化
水揚・休息環境の差別化

大成地区の地域経済の活性化

地域マリンビジョン協議会

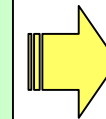
- メンバー
- ・漁業関係者
(地元漁業者、漁協女性部、漁港期成会・漁協職員)
 - ・商工関係者
(大成町商工会)
 - ・遊漁団体
(大成町遊漁団体連絡協議会)
 - ・行政関係者
(せたな町大成総合支所、檜山支庁、檜山北部地区水産技術普及指導書、函館開発建設部、函館土木現業所)

地域資源(特徴)

- 豊かな「海」資源
- イカ釣り外来船の拠点漁港
- 平浜海水浴場、太田海岸、長磯海岸
- 観光施設
- 道の駅「てっくいランド大成」、あわび山荘等

漁港の将来像

- 衛生管理流通拠点機**
清浄取水施設、HACCP 対応市場と連携した施設整備、ソフト面での衛生対応
- 増養殖支援拠点機能**
沖防波堤の施設整備、静穏海域の創出



ビジョン実現のための主な取組み

- 1) 静穏域利用による豊かな沿岸漁業資源の創出
- 2) 地域の基幹漁業であるイカ釣り漁業の持続的発展
- 3) 地場流通推進施策
- 4) 大成水産物のブランド化
- 5) 「海」資源の教育的利用と交流活動